

5 特別支援教育関係事業

平成27年度千葉県教育庁主要事業の各課別に見た、特別支援教育関係の具体的な事業

※（新みんなどで取り組む「教育立県ちば」プラン点検計画
施策10 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進より抜粋）

主 要 事 業 名	事 業 の 内 容
総合教育センター教育相談事業 (指導課)	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童、生徒、保護者及び教員等に対して、専門的な立場から養育や教育について相談を実施して支援・助言を行う。また、学校から依頼があった場合は、所員が学校に出向き、支援の方法等についての相談に応じる。
千葉県教育支援委員会 (特別支援教育課)	障害のある幼児児童生徒への適切な就学指導・支援及び、就学後のフォローアップを行う。
早期からの教育相談・支援体制の構築 (特別支援教育課)	早期からの教育相談・支援づくりのため、関係部局との連携や保護者に対する相談支援の在り方について実践研究を行う。
特別支援アドバイザー事業 (特別支援教育課)	公立の幼稚園・認定子ども園、小中学校、高等学校の要請に応じて各学校を訪問し、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方等について、派遣先の教員、特別支援教育支援員、ボランティア等に対し、助言や援助を行う特別支援アドバイザーを各教育事務所に配置する。
高等学校特別支援教育支援員配置事業 (特別支援教育課)	県立高等学校において、生活全般の介助を必要とする生徒への適切な支援を行うため、介護福祉士、看護師、臨床心理士等の資格を持つ特別支援教育支援員を配置する。
特別支援学校のセンター的機能充実事業 (特別支援教育課)	指定した推進地域内の特別支援学校に、心理学の専門家等の専門性の高い外部人材を配置し、教員の専門性を高めるとともに、地域内の小・中学校等に対するセンター的機能の充実に取り組む。
特別支援学校整備事業 (財務施設課) (県立学校改革推進課)	特別支援学校の児童生徒の増加に伴う教室不足・過密化に対応するため、高等学校等の使用しなくなった校舎等を活用した新設校等の整備を行う。
特別支援学校スクールバス運行业務委託 (財務施設課)	特別支援学校の児童生徒の通学負担を軽減するため、通学用スクールバスの運行を行う。
県立学校での障害者の雇用（教職員課）	障害のある人を県立学校の学校技能員、調理員の業務に係る嘱託職員として雇用し、一般企業等への就労に向けたキャリアアップの推進を図る。
特別支援学校職業指導委嘱講師配置事業 (特別支援教育課)	特別支援学校における職業教育の充実を図るため、農業、園芸、窯業、木工等様々な職種に専門家を委嘱講師として活用し、職業に係る専門的知識・技能の習得を図る。
キャリア教育・就労支援等の充実事業 (特別支援教育課)	研究指定校1校を指定し、高等学校における発達障害やその可能性のある生徒の職業的自立に向けたキャリア教育の充実についての実践研究を行う。
特別支援学校自立活動運営事業 (特別支援教育課)	特別支援学校の児童生徒の視覚、聴覚、認知、行動、運動障害の改善を目指し、専門の医師及びその他の専門家の指導助言を受けながら、教員が児童生徒の特性に合わせたより専門的な指導・支援ができるようにする。
医療的ケア担当者の専門性向上研修事業 (特別支援教育課)	特別支援学校が安全で確実な医療的ケアを実施できるように、医療的ケアを担当する教員及び特別非常勤講師（看護師）に対し、基本的な知識・技術及び援助の方法について、医師等を講師にして研修会を実施する。
特別支援学級担任指導力向上研修 (特別支援教育課)	特別支援学級の担任経験年数3年から5年目の教員に対し、教育課程の編成の仕方や学級経営等についての研修を行い、指導力の向上を図る。

(平成27年度 主要事業概要より抜粋)

主 要 事 業 名	事 業 の 内 容
県立特別支援学校の施設・設備整備 (財務施設課)	特別支援学校の教育環境の整備充実 ・高等学校等の空き校舎などを活用した施設整備 ・作業実習室等の空調整備 ・再生可能エネルギー等導入推進基金事業
県立特別支援学校整備計画の推進 (県立学校改革推進課)	県立特別支援学校の児童生徒数の増加に対応するため、平成23年3月策定の「県立特別支援学校整備計画」に基づき、新たな学校の整備を進める。
教職員の研修事業 (指導課)	教職員の資質能力の向上や学校経営改善のための研修事業の総合的な計画を策定し実施する。 ・初任者研修、フォローアップ研修Ⅰ・Ⅱ、5年経験者研修、ステップアップ研修、10年経験者研修 ・新任校長・教頭・主幹教諭・教務主任研修等 ・教科指導や生徒指導等に関する研修 ・特別支援教育に関する研修 ・教員の民間研修
道徳教育推進プロジェクト事業 (指導課)	就学前、小・中・高等学校・特別支援学校の各学校種に応じて、より効果的な指導を行うため、「『いのち』のつながりと輝き」をテーマに、今後の道徳教育の在り方について検討し、千葉県らしい道徳教育を推進することにより、幼児児童生徒の道徳性を高める。
修学旅行等安全対策事業 (特別支援教育課)	医療的ケアを必要とする児童生徒が参加する修学旅行等に医師、看護師を派遣し、児童生徒の健康及び安全の確保を図る。
学校教育における社会人の活用 (特別支援教育課)	優れた知識・技術・技能等をもつ地域の社会人を、特別非常勤講師として特別支援学校に配置し、児童生徒一人一人に応じた多様な教育活動を推進する。
医療的ケアが必要な児童生徒等のための支援事業 (特別支援教育課)	医療的ケアを必要とする児童生徒が健康で安定した学校生活を送ることができるよう、医療的ケアを行う特別支援学校を指定し、医療的ケアの指導方法の改善及び充実を図る。 ・医療的ケア担当者の専門性向上研修事業 ・特別支援学校看護師等指導事業 ・医療的ケア運営会議
教育用コンピュータの整備 (特別支援教育課)	情報活用能力を育成するため、教育用コンピュータの更新整備を推進する。
特別支援学校教員企業実習 (特別支援教育課)	特別支援学校の教員が一般企業で体験実習を行い、障害のある生徒の就労に関するネットワーク体制の確立と就労支援の一層の充実を図る。
キャリア教育・就労支援等の充実事業 (特別支援教育課)	発達障害の疑いのある生徒の社会的自立(就労)に向けて、スキルの形成と適性の理解の両面からのアプローチにより、効果的な指導・支援の在り方を明らかにするため、高等学校1校を指定し、実践的な研究を行う。
インクルーシブ教育システム構築モデルスクール (特別支援教育課)	小・中学校におけるインクルーシブ教育システムの実現に向けた調査研究を実施するため、モデルスクールを指定し、障害のある児童生徒に対する合理的配慮や校内支援体制の在り方について究明する。
高等学校における個々の能力・才能を伸ばす教育モデル事業 (特別支援教育課)	面接やプレゼンテーション活動の実践による生徒のコミュニケーション能力を高めるため、高等学校2校を指定し、新たなカリキュラムづくりに取り組む。

(平成27年度 総合教育センター研修事業 <特別支援教育部>より抜粋)

主 要 事 業 名	事 業 の 内 容
基礎から学ぶ知的障害研修	特別支援教育概論。知的障害についての基礎的な理解と障害特性に応じた指導・支援の具体的な方法を学ぶ。学校参観・情報交換あり。
基礎から学ぶ自閉症研修	特別支援教育概論。知的な遅れのある自閉症の子どもの特性や指導・支援の方法について学ぶ。学校参観・情報交換あり。
基礎から学ぶ発達障害研修	特別支援教育概論。発達障害のある子どもの特性や指導・支援の方法について学ぶ。地域での指導実践を通して、支援の実情を聞く。ネットワーク作りにも役立つ情報交換あり。
基礎から学ぶ肢体不自由研修	特別支援教育概論。肢体不自由のある子どもの指導や支援について、基礎・基本的知識について学ぶ。姿勢づくり等の実技研修。コミュニケーション指導等についての教材紹介。
心理検査法初級(WISC-IV)研修	実施方法と検査結果の基本的な処理と解釈。
WISC-III, WISC-IV, K-ABC(中級)研修 —読み取りと具体的支援—	各検査の概要や検査結果の解釈及び活用方法、検査事例等から具体的な指導・支援への結び付け方。
WISC-III, WISC-IV, K-ABC(上級)研修 —アセスメントからみるニーズに応じた支援—	演習を中心に実施技術の向上を目指す。事例についての検討。
高等学校における気になる生徒への支援研修— 学習や行動、対人関係—	対人関係で気になる生徒の特徴と適切な対応について。「行動の気になる生徒のチェックリスト」を用いた演習。
高等学校における気になる生徒への支援研修— 校内体制と関係機関との連携—	校内体制での支援の在り方や外部関係機関と連携した支援の在り方。
基礎から学ぶ言語障害研修	言語障害に関する基本的事項。ことばの教室での具体的な取組。
発達につまづきのある幼児の理解と対応研修	発達段階を踏まえたつまづきへの理解と対応について、指導のあり方、保護者との協力体制の構築の在り方。
実践力アップ研修—「見ること」に困難さがある子の指導—	疑似体験(弱視)や演習。具体的な支援方法について。
実践力アップ研修—「聴くこと」に困難さがある子の指導—	補聴器や発音・発語指導の演習。
実践力アップ研修—ことばにつまづきのある子の指導—	吃音について講話。構音指導について演習。等
実践力アップ研修—知的障害のある子の指導—	キャリア教育の視点の立った支援の在り方。等
実践力アップ研修—知的障害のある自閉症児の指導—	自閉症の行動特性とコミュニケーションについて 等
実践力アップ研修—発達障害のある子のつまづきとその指導—	読み書き障害、算数障害等の効果的な指導方法等。
実践力アップ研修—肢体不自由のある子のための授業づくり—	障害特性に応じた指導方法について、講義・演習。
基礎から学ぶ「個別の指導計画」(小・中・高等学校)研修	作成の意義と活用について基本的理解を深める。
摂食指導研修—おいしく、楽しく、安全に食べるための理論と実際—	食べる、飲み込む機能についての理論や指導方法。
心理検査法初級(K-ABC・K-ABC II)研修	基本的な理解と検査結果の解釈。検査結果の活用について。
新版K式(初級・中級)研修—アセスメントからみるニーズに応じた支援—	実施法、結果の処理と解釈。活用の仕方。
特別支援教育相談(初級)研修—特別な教育的支援が必要な子と家族への支援—	保護者に教育相談としてかかわるときの在り方。
特別支援教育相談(中級)研修—教育相談の実際—	教育相談の在り方、校内体制の中での進め方。
特別支援教育コーディネーター研修	特別支援教育コーディネーターとしての資質及び指導力の向上を図る。
医師から学ぶ医学的知識研修—障害のある子の支援のために—	医学的知識を学び、医療的な立場から障害のある子の教育と学校生活を考える。